※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和８年度　芸術科　美術Ⅰ

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新・高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、「映像メディア表現」、感じ取ったことを共有し新たな価値を発見する「鑑賞」の分野で、今後美術を学ぶ上で必要な基礎力を身に付けます。
■毎回出席することが大切です。じっくり時間をかけてより良い作品を作ってください。また、作品は必ず完成させてください。
■一人ひとり、思いや見方・感じ方は違います。表現形式の特性や形体・色彩などに着目し、自分の感じ方や見方、表現を深めていきましょう。

２　学習の到達目標

・造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。
・造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、新たな視点や気づきをもって創造的に発想・構想し、価値意識をもって美術文化に対する見方や感じ方を深めることができるとともに、他者の作品を認め相互理解を図ることで、自己の作品を通じて客観的視点を養うことができる。
・美術の幅広い創造活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めて表現が行われているか、また、創造的な美術の表現をするために必要な技術を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫しているかを評価します。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し、発想や構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしているかを評価します。	美術の創造活動の喜びを味わいながら、美術や美術文化と豊かに関わり、主体的に表現および鑑賞の創造活動に取り組んでいるかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉛筆による基礎デッサン	【絵画･彫刻】 ■鉛筆の削り方 ■基本的な立体の描写 ■鉛筆デッサン ･鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）鉛筆の特性を生かし、形体の特徴をつかみ、写実的に描写しようとしている。 b:（発想や構想）造形的な見方を働かせながら、対象の色や形の面白さ、質感などに内在する美しさを感じ取り創造的に表現できている。 （鑑賞）他の生徒の作品を見て、作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。 c:主体的に作品としっかり向き合い、自身の表現したいことに結び付けられている。鑑賞や振り返りシートで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組もうとしている。	作品	作品 制作記録	制作記録 授業観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

1学期	図形を用いた色彩構成	【デザイン】【鑑賞】 ■色彩基礎 ワークシートをもとに色彩の原理を理解する。 ■色彩構成 1. 理解と鑑賞 作品例やポスター等を鑑賞し、色による造形的特徴を学び、理解する。 2.主題の設定 ワークシートをもとに、簡単な図形で作り出される作品の主題をスケッチし整理する。 3.制作 発想や構想に応じて絵の具や用具の特性を生かして表現方法を工夫し造形的に表す。配色カードを用いて明度・彩度・配色を工夫する。 4.鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識）色彩の原理を理解し、その効果に関心を持ち、作品のイメージを捉えようとしている。 （技能）作品の意図に応じて絵の具や用具の特性をいかすとともに、表現方法を工夫して主題を追求することができている。 b:（発想や構想）造形的な見方を働かせながら、配色や構図などを考えて創造的に表現しようとしている。 （鑑賞）他の生徒の作品を見て、作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができている。 c: 主体的に作品としっかり向き合い、自身の表現したいことに結び付けられている。鑑賞や振り返りシートで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート
	名画の鑑賞	【鑑賞】 ■各班ごとで既存の作品を渡し、その作品からどのような物語を読み解くことができるか話し合う。文章を書き発表して、色んな解釈があることを認識する。 ・教科書から作品を一つ選択し、じっくりと観察してレポートにまとめる。	a:（知識）対象とする画家の表現方法の特徴や性質を感じ取り、作品のイメージをとらえようとしている。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 c:（鑑賞に関して）主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

1学期	タイリングによるデザインバッグ	【絵画・彫刻】【デザイン】 ■自分がデザインしたゴム版でトートバッグに刷る。 ・模様のデザイン ・製版 ・刷り ・鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）タイリングの特性を理解し、表現方法を創意工夫している。 b:（発想や構想）目的や条件、美しさなどを考え、主題を生成している。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 c:（表現に関して）タイリングや色彩に興味を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート
2学期	究極のにぼしづくり	【絵画・彫刻】 ■実際のにぼしを参考に、リアルな木彫制作をする。 ・スケッチ ・バルサ材で制作 ・着色 ・鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 b:（発想や構想）木彫の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練る事ができている。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 c:（表現に関して）にぼしを再現することに関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	スクラッチデッサン	【絵画・彫刻】 ■自分の靴を、クレヨンによるスクラッチで表現する。 ・構図を決めるスケッチ ・クレヨンによるスクラッチ ・鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 b:（発想や構想）スクラッチの特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 c:（表現に関して）モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート
	言葉と写真による表現	【映像メディア表現】 ■詩や物語などの言葉を引用し、それを表現するための写真を撮影する。 ・言葉と写真を1つの作品にする。 ・鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表している。 b:（発想や構想）色光や視点、動きなどの映像表現の視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 c:（表現に関して）写真と文字の関係性に興味を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	名画の模写	【鑑賞】【絵画･彫刻】 ■教科書の作品を模写し、アクリル絵の具で彩色する。 ･教科書の作品から好きな作品を選ぶ。 ･イラストボードに転写し、アクリル絵の具で彩色する。 ･鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。	a:（知識・技能）作品の色や形を忠実に再現するために、意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 b:（発想や構想）表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:（表現に関して）名画を再現することに関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	スケッチ 作品 制作記録	ワークシート 授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度